

NDBオープンデータにおける特定健診の詳細な健診項目の集計について（報告）

- NDBオープンデータとして掲載されている特定健診の結果については、「基本情報レコード」と「健診結果・問診結果情報レコード」から抽出し、集計を行ってきたところ。
 一方、ヘモグロビンや眼底検査等の「詳細な健診項目」の結果については、オープンデータ抽出対象外の「詳細情報レコード」に格納されているデータが多いことから、従来の「基本情報レコード」と「健診結果・問診結果情報レコード」からの集計のみでは実態が的確に反映されていないとの課題が生じている。
 例) 当該データを基に、眼底検査受診率を単純に集計すると、0.8~1.0%（男性）、0.6~0.8%（女性）
 国保データベースシステム（KDB）の集計結果では13.2~14.7%（男性）、10.6~12.6%（女性）
- オープンデータに「詳細な健診項目」を掲載する際には、実態をより正確に反映するため、以下のとおり、対応することとしたい。
 - ① 第4回オープンデータ以降のデータは、詳細な健診項目であるヘモグロビンと眼底検査について、基本情報レコードと健診結果・問診結果情報レコードに加えて、詳細情報レコードから抽出を行うこととする。
 - ② 第1~3回のオープンデータについても、より実態を表すことができるよう、詳細な健診項目であるヘモグロビンと眼底検査について、詳細情報レコードから再抽出し、再集計したものを公表する。

○第1~3回オープンデータの抽出レコード

眼底検査	特定健診	基本情報レコード
		健診結果・問診結果情報レコード

○必要な抽出レコード

眼底検査	特定健診	基本情報レコード
		健診結果・問診結果情報レコード
		詳細情報レコード